

## 宮城汐里さん 全国高等学校総合体育大会出場！

7月30日から8月3日に、「美ら島沖縄総体2010平成22年度全国高等学校総合体育大会・第62回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会」が沖縄県北谷町・北谷公園野球場他で開催され、群馬県代表・太田市立商業高等学校の一員として宮城汐里さん(3年・山崎)が出場しました。

全国の強豪48校が出場した大会で、宮城さんは太田商業高校のキャプテンを務め、チームは、2回戦から出場し、脇町高等学校(徳島県)に1-0で勝利し、3回戦に進みましたが、小林西高等学校(宮崎県)に1-2で惜しくも敗れ、ベスト16という結果でした。

宮城さんは、「日本一を勝ち取るという目標の下、部活に取り組んできました。高校最後の大会ということもあり、緊張しましたが楽しく試合をすることができました。ベスト16で終わってしまいましたが、最高の思い出になりました」と笑顔で話してくれました。



## 県大会ベスト8！ 寄居女子サッカークラブ

寄居女子サッカークラブスポーツ少年団が、7月10日に毛呂山町総合公園グラウンドで行われた「第8回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会」の埼玉県代表決定トーナメントに出場しました。

16チームが参加して行われた大会の1回戦で、寄居女子S.Cは戸塚FCガールズ(川口市)を1-1(PK3-2)の接戦で勝利し、準々決勝に進みましたが、蕨我キッカーズ(白岡町)に1-3で惜しくも敗れ、ベスト8という結果でした。

キャプテンの山口千里さん(鉢形小6年・立ヶ瀬)は、「準々決勝で負けて関東大会出場を逃してしまいとても悔しかったです。県大会での勝利という目標が達成できてよかったです。秋の大会では、今回以上の成績が残せるよう練習したいと思います」と笑顔で話してくれました。



## 浅見夏帆さん 全日本卓球選手権大会出場！

7月23日から25日に、「平成22年度全日本卓球選手権大会」が兵庫県神戸市・神戸総合運動公園体育館で開催され、浅見夏帆さん(桜沢小6年・山崎)がホープスの部(小学6年生以下)に出場しました。

全国から213名の強豪が出場した大会で、浅見さんは惜しくも、決勝トーナメント進出はなりませんでしたが。

浅見さんは、「全国大会に出場でき、とてもうれしかったです。予選突破はできませんでしたが、今まで練習してきたことが試合に活かされたので、良い経験になりました」と笑顔で話してくれました。



## 齊藤和磨さん 夏の甲子園大会出場！

8月7日から21日に、「第92回全国高等学校野球選手権大会」が、兵庫県西宮市・阪神甲子園球場で開催され、埼玉県代表・本庄第一高等学校の一員として齊藤和磨さん(3年・本村)が出場しました。

全国の強豪49校が出場した大会の1回戦で、本庄第一高校は、明德義塾高等学校(高知県)と対戦し2-6で惜しくも敗れました。

齊藤さんは、「甲子園に出場できるとは思わなかったもので、甲子園のマウンドに立てたことは凄く幸せでした。試合には敗れてしまいましたが、仲間と最後まで常笑野球でプレーを楽しむことができてよかったです」と笑顔で話してくれました。



## 相澤航さん・西川洸さん・田島将武さん 日本少年野球全国選手権大会出場！

8月2日から5日に、「第41回日本少年野球(ボーイズリーグ)全国選手権大会」が大阪府大阪市・住之江区南港中央球場他で開催され、小学生の部に深谷ボーイズの一員として、相澤航さん(男衾小6年・蔵田)、西川洸さん(用土小6年・用土7)が出場し、中学生の部には、武蔵狭山ボーイズの一員として田島将武さん(男衾中3年・赤浜)が出場しました。

全国の強豪(小学生23チーム・中学生38チーム)が出場した大会で、深谷ボーイズは、初戦(2回戦)で八尾フレンドボーイズ(大阪府)に2-10で敗れました。

武蔵狭山ボーイズは、初戦(2回戦)に勝利しましたが、3回戦でオール枚方ボーイズ(大阪府)に0-7で敗れました。

相澤さんは、「指導者、先輩方のおかげで全国大会に出場することができました。試合には負けてしまいましたが、これをバネに中学生になっても真っ向勝負の精神で全国大会を目指してがんばります」、西川さんは「全国大会のマウンドに立てたことをうれしく思います。試合は残念な結果でしたが、次の大会では完投し自信がつくピッチングがしたいです。目指せ、関東NO.1」、田島さんは「全国大会に出場しレベルの高い野球を経験することができました。小学(オプスマクラブ)、中学で全国大会を経験したこと、今までの野球で培ったことを活かして高校進学後も野球で勝負したいです」と皆さん笑顔で話してくれました。



田島さん



後列左から1人目：西川さん、3人目：相澤さん

## 椎名希さん・坂本日香梨さん・澤田美可子さん・福島麻由さん 全国高等学校少林寺拳法大会出場！

7月30日から8月1日に、「第37回全国高等学校少林寺拳法大会」が深谷市総合体育館で開催され、椎名希さん(小川高等学校3年・常木)、坂本日香梨さん(同校3年・伊勢原)が団体演武の部・組演武(初段)の部に、澤田美可子さん(同校3年・本町)、福島麻由さん(同校3年・上郷南)が組演武(初段)の部に出場しました。

全国の強豪校が出場した大会で、小川高校は団体演武の部で見事第3位入賞となりました。また、組演武の部では、椎名さんが決勝ラウンドに進出し、第10位となりました。

椎名さんは、「高校最後の大会は、私にとって一生心に残る最高の思い出になりました。全国の選手に圧倒されながらも、組演武で予選通過、団体演武で全国3位という結果で、高校3年間で最高の演武ができ、満足しています」、坂本さんは、「団体演武で全国3位という成績は、高校3年間の練習の成果が発揮できた結果だと思います。ご指導・応援していただいた先生、先輩、後輩、そして家族に感謝しています」、澤田さんは、「組演武で予選通過することができず、良い結果を残すことはできませんでしたが、良い経験になったと思います。全国大会に出場できたことは、高校生活1番の思い出となりました」、福島さんは、「全国大会では、高校3年間の練習の成果が出せ、自分でも満足のいく演武ができました。今まで指導していただいた顧問の先生、先輩達に感謝しています」と皆さん笑顔で話してくれました。



前列左から2人目：椎名さん、3人目：坂本さん  
後列左から3人目：福島さん、4人目：澤田さん